生活環境学部

受　験　に　つ　い　て　の　注　意

奈　良　女　子　大　学

総合型選抜 探究力入試「Q」第２次選考

Ⅰ　試験当日の注意事項

1.　試験日時・試験場

日　時：令和 8 年 10 月 24 日（土）

学科・コース	時　　間	内　　容	備　　考
食物栄養学科	9:00～	小論文，プレゼンテーションおよび質疑応答	【9:00 集合(8:45 まで入室できません。)】
心身健康学科	9:00～	プレゼンテーションおよび質疑応答	
住環境学科	9:00～	データや資料の読み取り，ディスカッション	
文化情報学科 生活文化学コース	10:00～	プレゼンテーションおよび質疑応答	
文化情報学科 生活情報通信科学コース	9:00～	プレゼンテーションおよび質疑応答	

試験場：奈良女子大学（奈良市北魚屋西町　当日を含む連絡電話番号：入試課　0742－20－3353）
（別紙【略図】を参照してください。**試験室への道順については，当日試験場内に設置する案内看板で確認してください。**）

2.　試験当日は，「受験票」を必ず持参してください。持参しなかった場合は，試験開始前に本人確認が必要となりますので，試験実施本部（【略図】参照。）に来室してください。
3.　試験時間中に換気のため窓の開閉を行う場合があります。上着等で調節ができるよう用意をしてください。また，手洗い等の手指衛生の励行に努めてください。
4.　原則各試験が始まる **15 分前までに入室（【略図】参照。）** してください。なお，**食物栄養学科受験者については入室可能となる時刻に指定がありますので，注意してください。**
5.　**遅刻については，それぞれの学科・コースの指定する試験開始時刻までに集合していない場合は，試験を受けることができません。**
6.　試験終了後は，監督者からの指示に従い退場（退構）してください。
7.　宿泊施設の斡旋はできませんので各自で手配してください。
8.　試験開始時刻以降は，試験が終わるまで試験室（又は受験者控室）から出ることはできません。試験時間外に受験者控室内での飲食を認めますので，昼食は各自で持参してください。なお，当日食堂等は営業していません。
9.　保護者等付添者は，大学構内に入ることはできません。**（保護者等控室はありません。）**

Ⅱ　試験時間中の注意事項

1.　所持品の取扱い

⑴　机に受験番号を貼付しています。自分の受験番号の席に着いたら，「受験票」を机の受験番号の手前に置いてください。

⑵　その他机上に置けるものは，黒鉛筆・シャープペンシル（黒芯に限る。），鉛筆削り（ナイフ類，卓上手動式及び電動式を除く。），消しゴム（砂消しゴムを除く。），時計（アラームや時報機能のついた時計は，試験室に入る前にこれらの機能を解除してください。秒針音のするもの，大型のもの，電卓機能，辞書機能や，スマートウォッチ等通信機能を有するもの並びにキッチンタイマーや学習タイマー等のカウントダウン式に計時するもの及び機能を有するものは一切使用できません。），ティッシュペーパー（袋又は箱から中身だけ取り出したもの。），ハンカチです。これら試験中に使用するものは，あらかじめ机の上に出しておいてください。スマートフォン・携帯電話や計時機

能を有するその他の機器類を時計として使用することはできません。

⑶　スマートフォン，携帯電話，ウェアラブル情報端末（スマートウォッチやスマートグラス等），ＩＣレコーダー等通信・録音機能を有する機器類及びイヤホン，ボールペン等ペン類，鉛筆キャップ，色鉛筆，大学が試験実施時に配付した問題や解答用紙等以外の用紙類（グラフ用紙その他持参した用紙類），辞書（電子辞書を含む），携帯電話や計時機能を有するその他の機器類等，上記⑵で机上におけるものとして記載していない筆記用具，機器類及び補助具は使用できません。これら試験で使用できない補助具等を持参した場合は，試験開始前にかばん等にしまってください。

⑷　スマートフォン・携帯電話（その他通信機能を有する機器類を含む。）や音の出る機器などを持参した場合は，試験室に入る前にアラームを解除して電源を切ってください。試験開始前にはこれらの機器を机上に置き，監督者の指示によりアラームを解除して電源を切ってあることを確認した上でかばん等にしまってください。**試験時間中（プレゼンテーション，ディスカッション及び口述試験においては，受験者集合時刻から自分の試験が終わるまでを含む。以下同じ。）これらのものを身につけてはいけません。**（アラームの解除方法や電源の切り方等は，試験前日までによく確認しておいてください。）

2.　試験時間中は監督者の指示に従ってください。従わない場合は不正行為となることがあります。

3.　監督者は，写真票と受験票及び受験者の顔の確認を行います。マスク，帽子等を着用している場合は，一時的に外してください。

Ⅲ　不正行為

1.　次のことをすると**不正行為となります**。不正行為を行った場合は，その場で受験の中止と退室を命じられ，それ以後の受験はできなくなります。また，**この入試において受験した試験の成績を全て無効**とします。

⑴　**カンニング**（試験の教科・科目に関係するメモやコピーなどを机上等に置いたり見たりすること，教科書，参考書，辞書等の書籍類の内容を見ること，他の受験者の答案等を見ること，他の人から答えを教わることなど。）をすること。また，他の受験者に**答えを教えたりカンニングの手助け**をしたりすること。

⑵　試験時間中に，**問題冊子，解答用紙，その他試験実施のために配付した用紙等を試験室から持ち出す**こと。

⑶　**「解答始め。」の指示の前に，問題冊子等を開いたり解答を始めたりする**こと。

⑷　「解答やめ。筆記用具を置き，問題冊子，答案を閉じてください。」等，**試験終了の指示に従わず，鉛筆や消しゴムを持っていたり解答を続けたりする**こと。

2.　上記１．以外にも，次のことをすると**不正行為となることがあります**。指示に従わず，不正行為と認定された場合の取扱いは，上記１.と同じです。

⑴　試験時間中に，スマートフォン・携帯電話等の電子機器類や，辞書等の書籍類，使用することができない補助具などをかばん等にしまわず，身につけていたり手に持っていたりすること。なお，試験中にイヤホンを装着していると不正行為となります。

⑵　試験時間中に，スマートフォン・携帯電話や時計等の音（着信・アラーム・振動音，音楽を含むあらゆる音声）を長時間鳴らすなど，試験進行に影響を与えること。なお，試験時間中にこれらの音がなったときは，監督者は断りなくかばんごと試験室外に持ち出し，試験実施本部で預かります。

⑶　試験に関することについて，自身や他の受験者が有利になるような虚偽の申出をすること。

⑷　試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。

⑸　試験場において監督者等の指示に従わないこと。

⑹　その他，試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

Ⅳ．そ　の　他

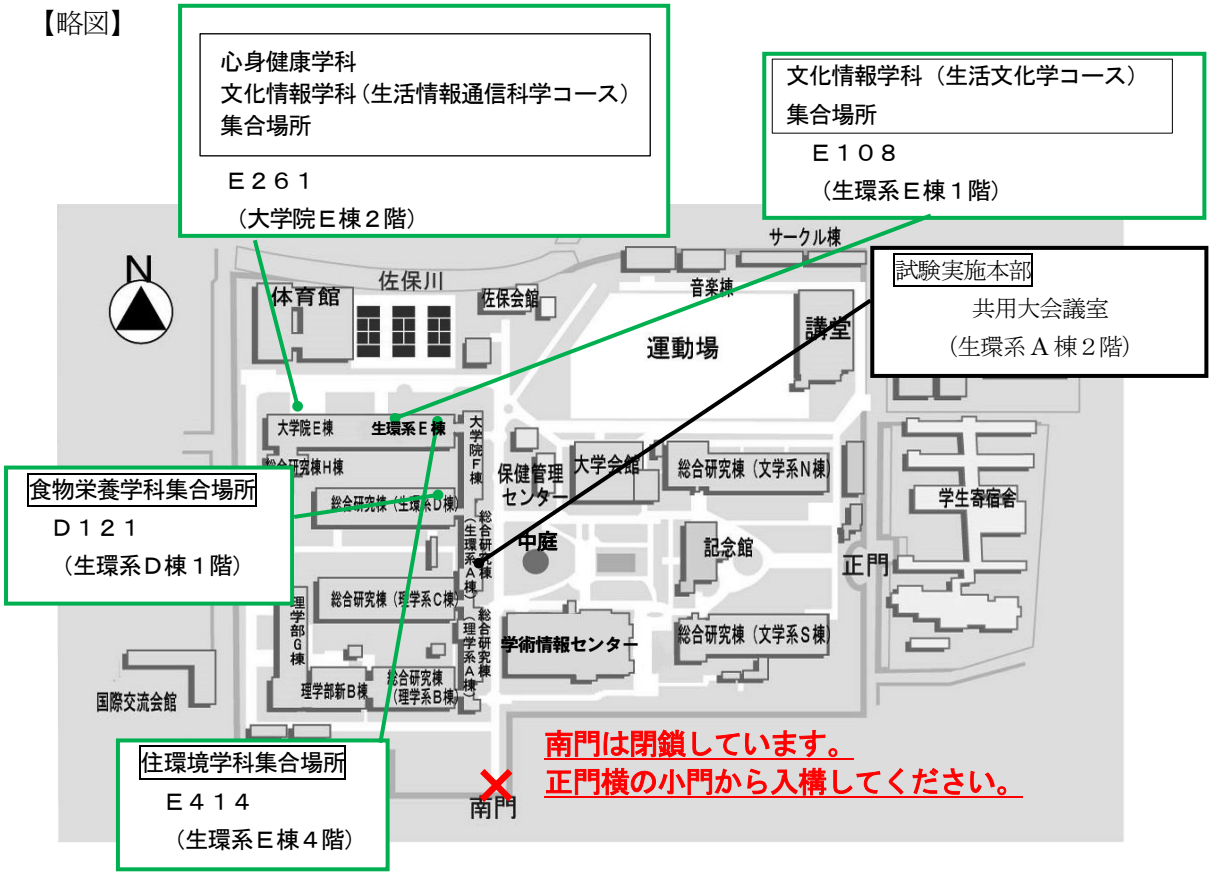
1.　※大学構内での掲示による合格発表は行いません。

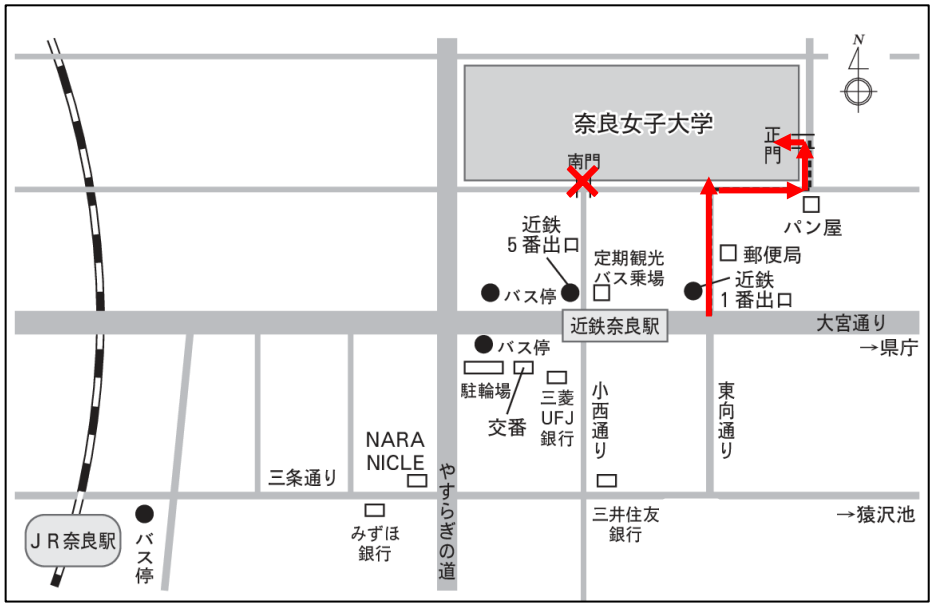
最終合格者には発表当日に合格通知書を発送します。対面配達となりますので，受領印又は署名が必要です。不在等で受領できなかった際は，不在配達通知書に基づいて，保管期限内に必ず受領してください。また，本学ホームページ（ https://www.nara-wu.ac.jp/nyusi/goukaku.html ）でも合格者受験番号一覧の発表を行いますが，必ず合格通知書をもって確認してください。なお，電話等による合否の問い合わせには応じません。

2.　発熱・咳・呼吸困難・倦怠感等があり新型コロナウイルス等の感染症が疑われる場合は，医療機関を受診し，医師に受験について相談してください。

近隣の駅から大学へのアクセス，ならびに構内の建物配置は，以下の【略図】を参照してください。

【略図】


心身健康学科
文化情報学科（生活情報通信科学コース）
集合場所
Ｅ２６１
（大学院Ｅ棟２階）
文化情報学科（生活文化学コース）
集合場所
Ｅ１０８
（生環系Ｅ棟１階）
試験実施本部
共用大会議室
（生環系Ａ棟２階）
食物栄養学科集合場所
Ｄ１２１
（生環系Ｄ棟１階）
住環境学科集合場所
Ｅ４１４
（生環系Ｅ棟４階）
N
体育館
佐保川
佐保会館
サークル棟
音楽棟
運動場
講堂
大学院Ｅ棟
生環系Ｅ棟
総合研究棟Ｈ棟
総合研究棟（生環系Ｄ棟）
大学院Ｆ棟
総合研究棟（生環系Ａ棟）
保健管理センター
大学会館
総合研究棟（文学系Ｎ棟）
学生寄宿舎
中庭
記念館
正門
総合研究棟（理学系Ｃ棟）
理学部Ｇ棟
学術情報センター
総合研究棟（文学系Ｓ棟）
理学部新Ｂ棟
総合研究棟（理学系Ｂ棟）
総合研究棟（理学系Ａ棟）
国際交流会館
南門
南門は閉鎖しています。
正門横の小門から入構してください。


N
奈良女子大学
南門
正門
パン屋
近鉄
５番出口
定期観光
バス乗場
郵便局
バス停
近鉄
１番出口
近鉄奈良駅
大宮通り
→県庁
バス停
駐輪場
三菱
UFJ
銀行
交番
小西通り
東向通り
NARA
NICLE
三条通り
やすらぎの道
三井住友
銀行
→猿沢池
ＪＲ奈良駅
バス停
みずほ
銀行